

東京歯科大学千葉歯科医療センター

歯科医師臨床研修 募集要項

2025年度版



所在地 〒261-8502千葉市美浜区真砂1-2-2

お問い合わせ

千葉歯科医療センター 総務課

TEL 043(270)3912

FAX 043(270)3727

E-mail chkensyu@tdc.ac.jp



TOKYO DENTAL COLLEGE
CHIBA DENTAL CENTER



地域医療に貢献したい、 即戦力になりたい。 そんな夢を持つ 研修医を歓迎します。

センター長 片倉朗

わが国の医療は超高齢社会に対応するために、その地域の特性を反映して地域で完結する地域包括ケアシステムを構築することが求められています。千葉歯科医療センターは地域の皆様に良質で安全な歯科医療を迅速に提供し、また社会から求められる地域医療を実践できる歯科医師を育成することを目的として、開設した歯科診療センターです。

当センターでの臨床研修では、この目的を達成するためのプログラムを2023年に新たに編成しました。1年間の研修で、地域医療を担うための適切な保険診療を効率的にできる知識・技能・態度を身に着けることを目指します。さらに臨床能力を伸ばしたい方のために、2年目以降は有給のレジデントとして在籍していただき、3年目までのプログラムも用意しています。

外観と同じく明るくスタイリッシュな診療空間に40台の歯科用ユニットをプライバシーに配慮して、広いスペースに配置した快適な環境で研修は進みます。また、全身麻酔が可能な外来手術室、CT、摂食嚥下のためのエックス線検査室、研修医用のシミュレーション実習室など、歯科大学の附属医療機関ならではの設備も充実しています。

当センターのスタッフは、歯科医療の若い担い手を育成することにやりがいをもって働いています。当センターの研修で、これからの見据えた地域歯科医療の基本を学んでいただきたいと思います。

千葉歯科医療センター

部門紹介

口腔外科系

口腔外科、歯科麻酔科、歯科放射線科の3科で構成されています。観血的な外科処置をはじめ全身管理の必要な症例、歯だけでなく骨および全身に関わる総合的な検査が必要な症例を幅広く担当し、埋伏歯抜歯をはじめ急性炎症、腫瘍などにも対応しています。

一般歯科系

保存科、補綴科、総合診療科からなる当部門では該当領域における専門治療を提供しています。難治性の根管治療症例ではコンビームCTを併用したマイクロエンドを行い、著しく進行した歯周病症例に対してはFGF-2製剤を用いた歯周組織再生療法を行っています。



育成歯科系

矯正歯科、小児歯科を含む当部門では、低年齢の患者様の処置ということだけでなく、歯列の育成や予防的な観点も踏まえた適切な口腔内環境を育成することを大切にした治療を行っています。加えて、15歳以下の総合診療科としての役割も担っています。

専門歯科系

インプラント治療、摂食嚥下障害治療に特化した部門です。日本ではじめてインプラント治療を導入した施設として、大型症例や難症例に対応しています。摂食嚥下治療では、適切に診察・診断し、各個人に応じたりハビリ指導や、訪問歯科診療に対応しています。



研修プログラム

千葉歯科医療センター2025年度

研修期間中、多くの患者さんとコミュニケーションできることは、当センターの魅力のひとつです。
前期研修と後期研修からなる総合的なプログラムは、臨床実践力の育成に特化しています。

研修期間は1年間または3年間

1年目	前期研修(法定歯科医師臨床研修プログラム)
2・3年目	後期研修(認定医取得プログラム)
4・5年目	専門医研修(専門医取得プログラム)*
*オプションプログラム	
● 前期研修修了後に臨床研修修了証が交付される。	
● 後期研修(3年間)研修修了後は千葉歯科医療センター研修修了証が授与される。	
● 後期研修募集定員は各年度5名程度とする。	
● 後期研修希望で、他施設にて臨床研修修了(見込)者は欠員が出た場合のみ追加募集する。	
● 身分・待遇について、後期研修および専門医研修者は千葉歯科医療センター職員(常勤)職とする。	

キャリアパスの一例	1年目	2年目	3年目	4年目～	6年目～
臨床研修 前期研修のみ	センターでの研修	・他施設での勤務 ・大学院入学			
臨床研修 後期研修まで	センターでの研修	・後期研修開始	・後期研修修了 ・認定医取得	・他施設での勤務	
臨床研修 専門医研修まで	センターでの研修	・後期研修開始	・後期研修修了 ・認定医取得	・専門医研修 ・専門医取得	・センター勤務 ・他施設での勤務

後期研修・専門医研修修了後に取得可能な認定医・専門医
日本補綴歯科学会 / 日本老年歯科医学会 / 日本歯科保存学会 / 日本歯周病学会 / 日本有病者歯科医療学会 など

前期研修の場合

待 遇	給 与	月額155,000円(前年度実績)
	勤務時間	9:00～17:00(平日) 9:00～13:00(土曜)土曜は指定休制
	研修医用宿舍	50,000円

前期研修

1年目

歯科医師として全人的歯科医療を理解し、基本的な診療能力(態度、技能及び知識)を統合的に習熟する。さらに患者に信頼され社会に貢献できる資質の高い医療人を目指し、生涯研修を行う基礎を育成する。

前期研修のGIOおよびSBOsなどは厚生労働省の歯科医師臨床研修制度に準ずる。
千葉歯科医療センター研修プログラムを参照のこと。

歯科医師臨床研修プログラムの概要

- 1 初期研修
- 2 総合研修【6か月間】
一般歯科系(保存科、補綴科、総合診療科)
- 3 専門研修【6か月間】
2か月単位で3科を選択
口腔外科、歯科麻酔科、小児歯科、矯正歯科、
歯科放射線科、口腔インプラント科、
摂食嚥下リハビリテーション科
- 4 協力型(Ⅱ)臨床研修施設における研修(総合研修期間中)
帝京大学ちば総合医療センター or
みつわ台総合病院1週間
船橋市さざんか特殊歯科診療所1週間
千葉市保健医療事業団1日
- 5 研修修了
症例発表会、修了判定(研修日誌、評価シート、
症例数報告書、必要症例数チェック表、
休止日数などを基に評価)、修了式にて修了証を授与



管理型プログラム(定員22名)

	4月	1期(4月～9月)	2期(10月～3月)
コース1 (11名)	初期研修	総合研修 ・病院研修:1週間 ・障がい者歯科研修:1週間 ・地域保健研修:1日	専門研修 ・2か月×3科
コース2 (11名)	初期研修	専門研修 ・2か月×3科	総合研修 ・病院研修:1週間 ・障がい者歯科研修:1週間 ・地域保健研修:1日

研修医向け

セミナー

● 研修歯科医教育セミナー

根管治療セミナー	4月頃
マイクロスコープセミナー	5月、11月頃
CRを用いた審美的修復処置 Science & Technique	6月頃
ジルコニアを用いた 審美歯科臨床セミナー	7月頃
抜歯について学ぶセミナー	9月頃
JIADセミナー	10月頃
経営セミナー	2月頃
つがやす保険講習	月2回、計24回

● スキルアップセミナー(実習)

伝達麻酔セミナー	4月頃
レジン修復セミナー	4月、9月頃
歯内療法セミナー	4月頃
接着セミナー	5月頃
口腔外科基本手技習得セミナー	6月頃
歯周外科セミナー	6月、12月



鈴木杏樹
インプラント科レジデント

INTERVIEW 01

医局の風通しの良さは、ピカイチです！

センターで1年間研修医として過ごしたなかで、インプラント科での2か月間の経験がとても印象に残り、インプラント科専修科生として1年過ごし、今年はレジデントとして3年目を過ごしています。

研修医時代はオペの介助が中心となるため、先輩方の手技や治療方法を見ながら、この方法を選択するのはなぜだろうかといった疑問がわくたび、指導医や先輩方に質問していました。センターの医局はワンフロアで診療科の隔てがなく、とても風通しが良いうえに先生方も親身になって質問に答えてくれるので、お話を聞くに連れどんどんインプラントの魅力に引き込まれました。この学びの環境の良さは、興味を維持し続ける原動力にもなりました。

専修科生の10月にはじめて患者さんを担当させていただき、今までの経験や手技の選択のポイント、先輩方からのアドバイスなど含め、数週間前から指導医の先生とディスカッションを重ねて精一杯向き合わせていただきました。緊張もさることながら達成感のほうが大きく、ようやく歯科医師としてのスタートラインに立てたような気がしました。研修医のみならず専修科生、レジデントとして学ばれる方にも、センターはおすすめです！

後期研修

2年目以降

千葉歯科医療センターでは専門歯科医の育成を目的として、法定歯科医師臨床研修終了後の研修歯科医を対象に、より包括的な歯科診療を実践できる専門歯科研修を行う。

【後期臨床研修の目標】

歯科医師臨床研修1年間で修得した基本的な臨床技能を基礎に、より高度な態度・技能・知識に習熟し、包括的な歯科医療を提供できる、優れた歯科医師を養成すること。そのために下記の目標のもとに、後期研修を実施する。

一般的歯科医療の更なる習熟

卒直後研修で培った一般的歯科医療を更に修練し、包括的診療の研修へステップアップする。

専門歯科医師の養成

各専門診療において一般的診療をさらにステップアップさせ、先進的技術を含めた専門的歯科医療の研修を行う。研修にて得た成果は、臨床研修歯科医の教育に寄与する。

地域歯科医療のリーダーをめざした研修

地域歯科医療や歯科保健のリーダーとなりえるように態度・技能・知識を習熟する。



年間を通して行うもの

講義・相互実習・マネキン実習

教育 プログラム	1. 医療管理コース	4. 老年歯科医学臨床専門コース
	2. 歯科保存学臨床専門コース	5. 全身管理学臨床専門コース
	3. 歯科補綴学臨床専門コース	6. 口腔外科学臨床専門コース
診療	症例検討会（月2回）医局会（月2回）	

後期研修を修了すると、
修了証が授与されます



センター自慢の設備、取り組み

実りある研修医生活を支える、センター自慢の設備・取り組みをご紹介します。



動画で施設案内を
ご覧いただけます

マイクロスコープを
使用できて感激です!



1 スキルスラボ

スタッフ全員の技術向上のために開放されている設備で、実際のチェアや器具、模型歯を用いた治療のトレーニングができます。

指導医が見ているので
安心です!



3 診療台と連動したカメラ室

診療中のチェアモニターはカメラ室と連動しており、指導医や専門医が確認して見落としがないようサポートしています。

国試では学ばないので、
目からうろこでした!



2 外部講師による
保険講習・スキルアップセミナー

開業後に役立つ保険診療のルールや、メーカー担当者による最新材料の適切な使用方法など、すぐに役立つセミナーがあります。

目的に応じた
手技が学べました!



4 ブタの顎を使用した実習

実際のブタの顎を用いて、切開、縫合等を行い、より臨床に近い環境でフラップ技術を向上させる実習があります。

研修生活を全方位的に支える環境

センターには研修医や臨床実習生のための寮があります。オートロックの居室、共同のキッチン、ラウンジなどがあり、仲間と過ごしながら研修に集中できる環境があります。



ラウンジ・ダイニング



キッチン



室内



ユニットバス



INTERVIEW 02

すべてに満点、大満足の1年でした!

研修医が受け持つ患者さんの数が圧倒的に多く、手を動かして学びたいと考えていた私にとっては希望どおりの研修先でした。総合診療科の研修では、1から自分で治療計画を立てていきます。指導医にアドバイスをもらいながら画像診断のオーダーをするなど、歯科医師としての治療の流れを具体的に学ぶことができました。

また、センターの敷地内には家具・家電が一式揃っている寮があり、1年間お世話になりました。個室とともに広い共用リビングがあり、はじめての自炊をしたり、同期の仲間たちと食事会をしたり、ときには勉強をしたりと、みんなが集まれる場として大いに活用しました。朝も歩いて2分で到着できるなど、とても便利です。そのほかにも大学の図書館も敷地内にあるので、難症例に対する本や新しい論文を手軽に読むことができ、とても充実した毎日を送ることができました。この1年を採点するとしたら、自分自身に100点、環境にも100点をつけたいです!



松浦 孝将
日本大学卒

Q & A

Q どれくらいの症例を診ることができますか?

A 入職後は総合診療科に配属されます。**1年の研修期間中に30~50名程度の患者さんを診ることができます。**

Q 厚生施設はありますか?

A センター敷地内には寮設備もある「**研修棟**」や、**図書館**、近くに**コンビニ**があります。

Q 有給は取りやすいですか?

A **先輩方も適宜お休みを取得されていて、全体としてお休みしやすい雰囲気**があります。また女性は、**産休**、**育休**、**時短勤務**など、**育児と両立しやすいシステム**があります。

Q 同期はどれくらいいますか?

A 22名です。たくさんの**同期と切磋琢磨できる環境**です。

Q 1年でどんなことが身につきますか?

A 治療技術とともに、**患者さんとのコミュニケーションスキル**が身につきます。



INTERVIEW 03

効果的な研修システムです!

総合診療科を6ヵ月、希望する専門分野を2ヵ月ずつ3か所まわることができるという研修システムとともに、関心を持っていた摂食嚥下分野について総合かつ専門的に学ぶことができるセンターを研修先を選びました。希望通り、総合診療科のあとに摂食嚥下リハビリテーション科、小児歯科、麻酔科をまわり、摂食嚥下に関する知識もアップデートできました。センター内の「スキルスラボ」には歯科用顕微鏡とともに模型歯を用いた根管治療が体験できる自習環境があります。研修医用のチェアにも顕微鏡が導入されているので、スキルスラボで予習を重ねることで、落ち着いて治療することができました。センターでは、皆さん出身大学に関わらず温かく接してくださいました。また衛生士さんも含め女性が多い環境で、産休や育休などについても理解がある印象を受けました。



大日方 雪乃
日本大学松戸歯学部卒

INTERVIEW 04

研修医の働きかたに感銘!

地域に根差した歯科医療に関心があり、この地で、どのような患者さんが、どのような悩みで紹介されてくるのかを体感したいと思ったことが選択のきっかけです。また病院実習の見学の際に、研修医の先輩方がしっかり処置をされている姿や指導医の先生が必ず傍についている様子を見て、思い描く研修の姿に近いと思ったことも大きく影響しました。研修では、指導医の先生方の対応を見ることで、患者さんに合わせた治療内容や、どのように話せば納得いただけるかといったコミュニケーションの取り方を学ぶことができました。加えて今年度から総合診療科では歯科衛生士さんに介助していただくようになり、より実践的な診療を経験することができました。

患者さんを前に自然と手が動くようになったこと、コミュニケーションのコツを掴めたことは、この1年の大きな糧だと実感しています。



高橋 右和
東京歯科大学卒

INTERVIEW 05

スキルスラボで診療に自信ができました!

通院に対するモチベーションの維持や、予防への関心を高めるために、どのように患者さんに関われればよいかを学びたいと思い、様々な年代の患者さんが来院されるセンターを選びました。想像していた通り、多くの患者さんを受け持つことができ、背景やニーズをしっかり聞きながら状態に合わせた治療をお伝えしたり、治療だけでなく心理面もサポートしたりと、歯科医師としてのコミュニケーションの大切さを身をもって学ぶことができました。またセンター独自のセミナーとして最新の歯科用顕微鏡を体験できる実習があり、技術を高めて臨床で使用してみたい気持ちが高まりました。

先生方は私たちの要望を聞いて環境を整えてくださるので、新しい機材や材料も豊富にあります。スキルスラボでは模型付きのマネキンや顕微鏡が導入され、実際の治療姿勢を体得できて診療に自信ができました。



豊田 瑞恵
東京歯科大学卒

SCHEDULE

研修医生活のとある1日をのぞいてみました!

- 出勤
8:40頃
- カンファレンス



寮ならドアtoドア
徒歩3分です笑!



- 外来診療開始
9:00



昼食はそれぞれの
空き時間。
近くにコンビニや
スーパーが
ありますよ

診
察
中



研修棟ラウンジ



図書館

- 外来診療終了
17:00



研修棟や図書館で
明日の予習をしています



2024年度研修医

レポート整理も
大切です



- 退勤
17:15頃



本を借りて
自宅で勉強!



診察中



友人と遊んだり、
ドライブで
息抜きしています



ジムや食事会で
リフレッシュ
しています

- 就寝
23:00~24:00



スキルアップセミナー